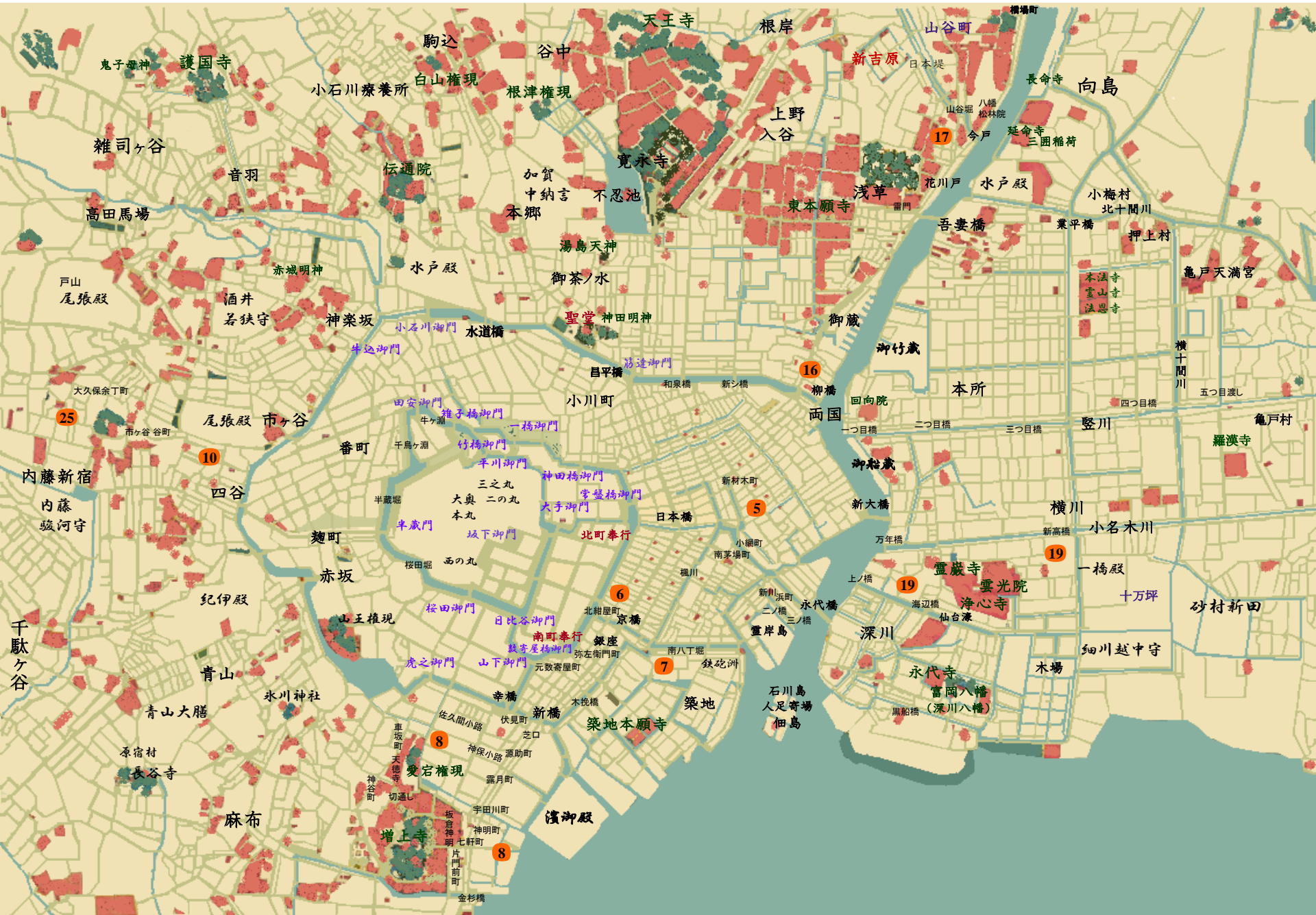


英泰伯佐 恨遺 劍ノ影・10命密



かなすぎそうざぶろう
金杉惣三郎（浪人 元相良藩江戸留守居役） — しの（妻）、結衣（娘）

あやめ（亡き妻）、清之助（息子）、みわ（娘）

せいぞう
長屋：勢三（豆腐屋）、うおつね
魚常（魚屋） — おつぎ（女房）、や おきゅう
八百久（八百屋）

にいじまや
新島屋（乾物屋）、りゅうぞう
柳蔵（旅支度東海屋の番頭）、うた も じ
歌文字（三味線の師匠）

こうきち かに
高吉（蟹床）

こうじんやきはち
荒神屋喜八（火事始末御用）

まつぞう
松造（小頭） — お由（元ととやの女中）

とめ（人足） — ごんろく
権六（亡き亭主）、よしきぶろう
芳三郎（三男）

なかじ わしち とみきち しんた ち よまつ きゅうはちろう
人足：仲次、和七、富吉、新太、千代松、久八郎

かんあみぜんべえ
冠阿弥膳兵衛（芝神明の札差） — さき（女房）、じいちろう
治一郎（息子）、ちゅうぞう
忠蔵（番頭）

とうごろう
登五郎（芝蔭若頭） — お杏（女房 冠阿弥の娘）、半次郎（息子）

たつきち とび
辰吉（源助町蔭の総頭取） — つや（女房）

さんじ しょうへい まとい
三次（蔭）、昇平（蔭）、新太郎（纏持ち）、弘吉

まんさく
万作（昇平の友 芝浦の漁師）

いわみてつたろうなりむね
石見鍔太郎成宗（一刀流道場主） — お麻（内儀）

いたみ
伊丹五郎兵衛（師範格）、むなかた
棟方新左衛門（流浪の剣士 津軽ト伝流）

たけただ む つ
北沢毅唯（陸奥国三春藩秋田家中刀番）、はやみ
速見さよ（厩番の娘）

ぼん えもん くちき
出島伴右衛門（福知山藩朽木家家臣）

よねつかん べ え ひたち
米津寛兵衛（常陸鹿島 石見の師）、こうきち
甲吉（下男）、あまぞう
雨蔵（老翁）

かじやま え どり たねぞう
梶山隆次郎（師範）、絵鳥修太朗（師範）、市橋種三（師範）

さ だ ゆ う
奥山佐太夫（心貫流）

けいあん
溪晏（八丁堀の医者）

とうはく
田辺董伯（神谷町の外科医）

げんしち
源七（ととや）、つね（少女）

だいこく ゆ しょうきち
大黒湯 熊五郎（湯屋）、正吉（三助）

かねしち
伊吹屋金七（京橋の薬種問屋） — お玉（内儀）

はづき
葉月（娘）、佐一郎（息子）

ひきむら しもつけのこく
久村定次郎（下野国茂木藩江戸勤番）、護一郎（茂木藩元締格） — おりく（娘）

てづま わびすけ
手妻の侘助（頭分 火付け盗賊）

しゅけんぼうぎざん
峻険坊魏山（里役小角頭領）

ごりょう
翻稜（東山繁多寺 和尚）

徳川吉宗（八代将軍 紀州藩主光貞の四男 生母は由利・浄円院）

齋木高玖（豊後相良藩主） — 麻紀（正室 紀州新宮藩息女）

有馬兵庫守氏倫（御用取次）、加納近江守久通（御用取次）

柳生備前守俊方（将軍家剣術指南）、三宅丹之丞（家老）

徳川継友（尾張藩主）、宗春（弟）

水野和泉守忠之（老中）

柳生兵助（尾張柳生後継）、一ノ木平五郎（柳生）

佐古神次郎右衛門（家老職）

七人衆：赤星治郎平、板杖燕之丞、木場柳五郎、龍光寺兵造

杉村久右衛門（用人）

大津源旗、鎌足大海、鯨内天巖

佐々木治一郎（御側衆 長男）、次郎丸（次男）、三郎助（三男）

金春小次郎実篤（能楽師）

牧野勝五郎（与力）

上野孫十郎資常（甲賀者）、おかね

大岡越前守忠助（南町奉行）、織田朝七（内与力）

伴佐七（井蛙流 石河派）

時蔵（密偵）、多津（密偵）

鷺村次郎太兵衛（影ノ流）、元次

西村桐十郎（北町同心→南町同心） — 野衣（妻）、晃太郎（息子）

堀田正東（近江 宮川藩主）

真作（小者）

板取五郎左衛門（家老）

花火の房之助（岡っ引） — 静香（女房 踊り手習い師匠）

信太郎（手先）、三児（下っ引）、猪之吉（下っ引）、海蔵（下っ引）

花房職勝（旗本）、島村杉平（用人）

熊吉（下っ引） — うめ（孫娘→女中）

多野村三五郎、海部又兵衛（東軍一刀流）

坂崎十八郎（南町隠密同心）

長太郎（伏見町の御用聞き）、千太（手先）、文吉（手先）